

# 番組審議会 第648回

開催日 令和3年4月19日(月)

## ■委員の出席

委員総数 10名  
出席委員数 10名

### 出席者

委員長	音好宏		
副委員長	中江有里		
委員	江澤佐知子	尾縣貢	
	萱野稔人	喜田村洋一	
	佐藤智恵	長嶋有	
	藤原帰一	水無田気流	

TBSテレビ

佐々木	社長
渡辺	常務
伊佐野	常務
岩田	取締役
福士	編成局編成部長
安田	コンテンツ制作局長
片山	コンテンツ制作局 バラエティ制作二部長
竹永	コンテンツ制作局 バラエティ制作一部
中山	編成考査局長
鈴木	編成考査局視聴者サービス部長
天野	番組審議会事務局長

## ■議事概要

### 1. 審議事項

- (1) 「本当のどこ教えてランキング」 4月4日（日）放送分
- (2) その他

### 2. 報告事項

- (1) 番組種別公表制度に基づく  
10月から3月の放送実績について

### 3. 事務局報告事項

- (1) 視聴者からの声について
- (2) 次回審議会の議題及び日程について

## 【委員の主な意見】

（「本当のどこ教えてランキング」について）

□誰もが納得できるランキングは、最初からないことがわかった上で、それをあえてやっていることに、ある種の果敢なる挑戦を感じた。

□ランキングの定義が少し曖昧で、「現役声楽家の選ぶ本当に歌がうまい人」と「心動かされる人」は、そもそも違う。視聴者が求めるのは、心が動かされた、心に響いた歌であり、違和感があった。

□音程、リズム感、抑揚、表現力など、最近のアーティストたちにも公平な評価が下されていて、素晴らしいと思った。

□インターネットによるランク付けが広がり、玉石混合のランキングが非常に増えている。そんな中、プロだけが選んだということで、今のネット環境の中では、実はそうあるわけではない、ランキングを提示できた。

□アンケートに答えた190人の声楽家の中で、番組で解説したのは10人程度だった。もっといろんな意見を聞きたかった。

□声楽家のつける点数が、1位が10点で、10位が1点なのはわかった。しかしランク入りした歌手の点数が、何点だったのか知りたかった。

□生放送感が薄かった。ツイッターコメントは面白かったのですが、これをもっと生かせなかったのか。

□声楽家の経歴が、学歴だけで、評するに足る人かどうかの保証が、それだけだった。いろんな声楽家が一瞬でも歌っているシーンは、本当なら入れるべきだ。すごい人なのだとすることを担保した上で、そういう人たちが選んだという示し方をすべきだった。

□「奥歯まで開く」など、技術を評価する言葉がとても面白かった。声を出す仕事をする人の、肌感覚があらわれている。

□MCの方が、女性ゲストを“ちゃん”づけで呼び、男性ゲストを呼び捨てにしていたのは、ちょっと昭和的過ぎる。

□番組がスタートしてからすぐランキングが始まり、どう展開するのか最初よくわからないまま、引っ張っていた。もう少し早めに説明があってもよかった。

\*TBSでは、番組審議会委員のご意見を真摯に受け止め、今後の番組内容の向上に活かしていく所存です。（TBSテレビ番組審議会事務局）